

# 花粉の安定同位体比分析による陸域古気候復元の可能性の検証

## Stable isotope analysis of pollen grains for terrestrial paleoclimate reconstruction revisited

\*内藤 裕一<sup>1</sup>

\*Yuichi Naito<sup>1</sup>

1. 国立研究開発法人 海洋研究開発機構

1. Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

堆積物に残存する花粉化石は、その保存の良さから主に第四紀の古環境復元に利用されてきた。近年、気温や湿度の指標として花粉の安定同位体比を使用するアプローチが提案されているが、その妥当性には議論がある。本発表では、日本各地で採取された樹木花粉の安定同位体比と各種環境指標との関連を再検証した結果について報告する。

キーワード：安定同位体、花粉、古気候

Keywords: stable isotopes, pollen, paleoclimate